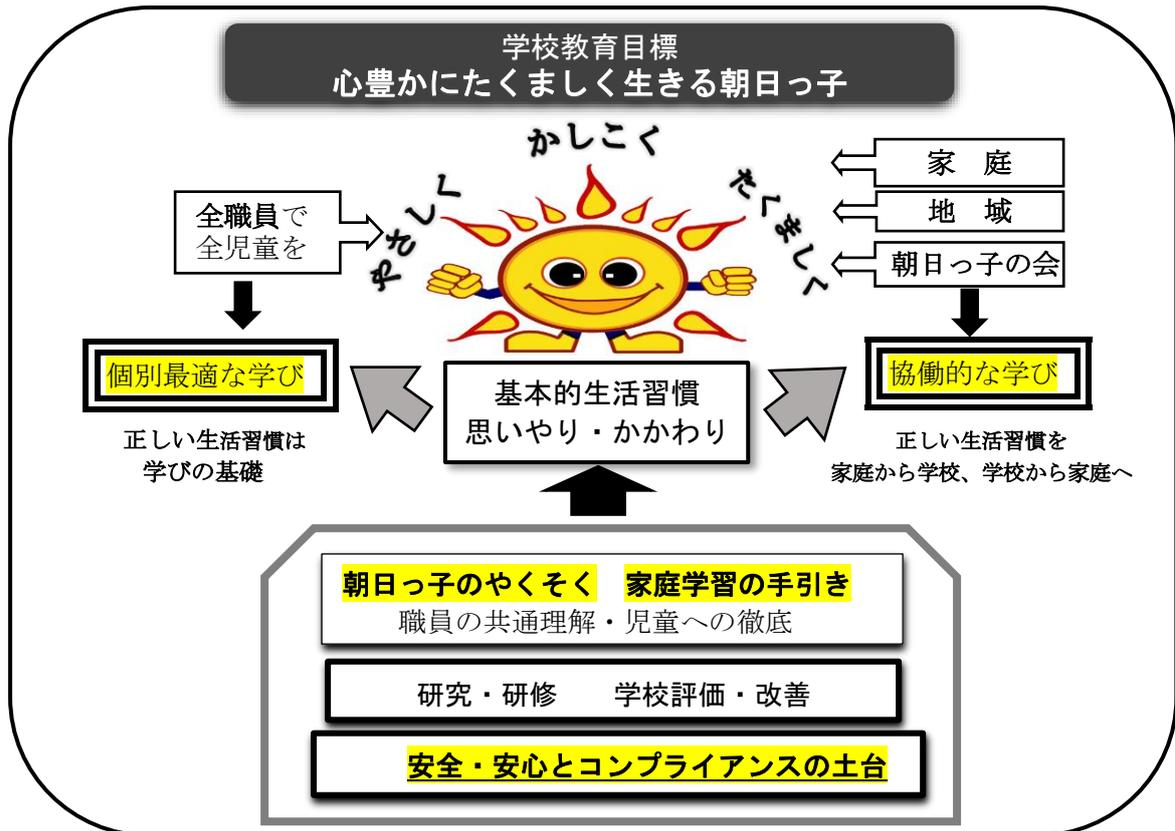


よくわかる令和5年度の朝日ヶ丘小学校



▼ここがポイント

- 1 **思いやりの心を育くみ進んでかかわる児童を育てるために**
 - ・ 読書活動や道徳科の授業を通して「人間性」の涵養を図る
 - ・ 異学年交流を推進し相手の立場に立って考える態度を培う
 - ・ 集団の中での身の処し方（折り合いのつけ方）や自ら解決する力を育成する
- 2 **安全・安心で落ち着いた雰囲気のある学校づくりのためには**
 - ・ 死角の解消や情報漏洩の防止に努め、コンプライアンスの徹底を図る
 - ・ 「交通安全」「災害安全」「健康安全」「食の安全」「生活安全」を向上する
 - ・ 職員間でルールを共通理解し、児童への指導を徹底する
- 3 **学力・運動能力の向上に向けて**
 - ・ 学力向上アクションプランや学校保健委員会資料を踏まえて系統的に取り組む
 - ・ ギガタブ等ICT機器や斬新なアイデアにより「個別最適な学び」を促す
 - ・ 全校共通の「学習のルール」や「家庭学習の手引き」の有効活用を推進する
- 4 **家庭・地域との連携による協働的な学びと持続可能な体制に向けて**
 - ・ 学校支援地域本部を核とし、情報発信を通して効果的な取組を推進する
 - ・ 「チーム学校」構想の基、「協働的な学び」に繋げる。
- 5 **学校評価を生かした学校改善に向けて**
 - ・ 教職員による内部評価を充実し、随時見直しを図る
 - ・ 外部評価（年2回の総合評価と行事ごとのプチ評価）により学校改善を図る
- 6 **新しい時代の教育に向けた学校指導体制に向けて**
 - ・ コロナ禍を契機とした「新しい学校生活」を構築する
 - ・ 教科担任制等を見据えて教育課程を編成する
- 7 **「個別最適な学び」や「協働的な学び」に向けて**
 - ・ GIGAスクール構想に伴うICT機器の活用やオンライン授業の充実を図る
 - ・ 生徒指導部会、教育相談部会による共通理解、個別の支援計画の活用を図る
 - ・ 学校支援地域本部事業の推進や旧放課後子ども教室事業の再構築を図る